

# 彙報（平成二十九年度）

## 〔委員会〕

書陵部委員会 平成三十年三月五日 開催（於書陵部南會議室）

委嘱委員（平成二十九年度）

笛山晴生（東京大学名誉教授）

白石太一郎（大阪府立近つ飛鳥博物館長）

宇野茂彦（中央大学名誉教授）

五味文彦（東京大学名誉教授）

今西祐一郎（九州大学名誉教授）

藤原克己（東京大学大学院教授）

## 〔図書課関係〕

### 一 収書

（二）購入図書

（二）寄贈図書

（三）雑件取得図書

一部 一点  
二一部 一五点  
三二部 三三点

### 二 調査・整理

書陵部所蔵資料画像公開関係

一一七八枚

### 四 複本作成

（二）マイクロ撮影

東山御文庫本

一一〇〇フィート

（二）デジタルデータ作成

三〇点  
六点  
一〇六八点

### （二）桂宮本

（二）九条家本

（三）新収本

（四）書陵部本藏書印

### 三 出版

（二）『コロタイプ複製伏見院宸記卷三・卷四』二巻・解説二冊

（二）『図書寮叢刊九条家歴世記録五』三月九日刊行（便利堂製作）七〇部

（二）『図書寮叢刊九条家歴世記録五』三月二日刊行

二八五部（一五五部菊葉文化協会製作 明治書院市販）

（三）『書陵部紀要 第六十九号』・『同 陵墓篇』各一冊 三月九日刊行

一一五〇部（『陵墓篇』一四五〇部）



(於・東京都立中央図書館)

〔都内〕 国立国会図書館

※東京都立中央図書館・東京都公文書館との共催

〔都外〕 京都御所東山御文庫、掛川市立大東図書館、愛媛県立図書館、  
宇和島伊達文化保存会

### 〔編修課関係〕

#### 一 実録編修室

##### 実録編修

###### 1 昭和天皇実録編修

###### (二) 編修概要

当課では、平成二十六年度より五ヶ年計画で『昭和天皇実録』の公刊事業（本文十八冊・索引一冊）を開始した。第四年度に当たる平成二十九年度においては、同年九月に本文の第十三（昭和三十五年～昭和三十九年）・第十四（昭和四十年～昭和四十四年）・第十五（昭和四十五年～昭和四十八年）を、平成三十年三月に第十六（昭和四十九年～昭和五十三年）・第十七（昭和五十四年～昭和五十八年）・第十八（昭和五十九年～昭和六十四年）を公刊した。

###### (二) 調査

###### 〔都内〕 国立国会図書館

###### 2 香淳皇后実録編修

###### (二) 編修概要

当課では香淳皇后実録の編修事業を平成二十年度より開始し、現在も継続してこれを行つてゐる。本事業の終了は平成三十六年度であり、平成二十九年度は第十年目に当たる。なお、併せて皇族実録の編修を続行している。

###### (二) 調査

#### (三) 受入図書・資料

##### ・刊本

##### ・DVD・CD

七四冊  
一一件

#### 二 皇室制度調査室

##### 皇室制度史料編修

###### (二) 編修概要

当課では『皇室制度史料』の編修及び公刊事業を昭和五十二年度より開始し、現在は第四次編修事業（儀制編立太子、践祚・即位、大嘗祭）を遂行している。本事業は十六ヶ年計画で、平成四十年度に終了する予定である。平成二十九年度は、儀制編践祚・即位一の編修を行つた。

###### (二) 調査

###### 〔都内〕 東京大学史料編纂所、国立公文書館ほか

###### 〔都外〕 京都御所東山御文庫、京都大学附属図書館、京都大学総合博物

###### 館、陽明文庫、仁和寺

#### (三) 受入図書・資料

##### ・刊本

##### ・紙焼写真

##### ・DVD・CD

四二冊  
一四四件  
一件



## 「マイクロフィルム等目録」

(書名)

可預代始賞司中分交名注進

卷之二十一

荒天日神三経正助刊

荒木田伸主延申犬

荒木田神主守清勘文

荒木田神主守清勘文

荒木田神主守清申状

荒木田権禰宣經晁申狀

合纂微弘木

卷一百一十一

一  
卷之三

一  
條  
兼  
香  
賀  
茂  
壯  
爾  
宜  
識  
捕  
任  
効  
問  
申  
詞

一条兼香少僧都晃珍申大僧都勅問申詞

一条兼香勅問申詞

一条兼香經秀朝臣等官位昇進勅問申詞

一條兼輝改元年號勅問申詞

一參秉且一參抒道答奏狀

——一条輝良將軍世子家墓院号勘奏

( 120 )





校書殿額字写 双鈎填墨	一通
京都御所御池庭絵図 彩色	一通
京都御所御内庭絵図 彩色	一通
京都御所御不用建物改正図	一通
京都御所御内庭絵図 彩色	一通
京都御所御不用建物取解図	一通
享保十八年元旦大床子御膳供進記並図	一通
御筆御八講五巻日捧物 明徳元・四	一通
禁中御八講聴聞集 大永四・七	一通
九条輔実上御靈社正遷宮使等勅問申詞	一通
九条輔実賀茂祭日勅問申詞	一通
九条輔実賀茂社櫛宜職補任勅問申詞	一通
九条輔実五位雲客執蓋勅問申詞	一通
九条輔実下賀茂社正遷宮延否勅問申詞	一通
九条輔実錫紂触穢勅問申詞	一通
九条輔実將軍家繼院号勘奏	一通
九条輔実將軍家繼院号勘奏	一通
九条輔実季起朝臣等官位勅問申詞	一通
九条輔実勅問申詞	一通
九条輔実勅問申詞	一通
九条輔実六角益通禁色等勅問申詞	一通
九条尚実將軍世子家基院号勘奏	一通

一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通
四三・九二	四三・三五	四三・五	四三・二五	四三・七八	四三・二五	四三・七一	四三・三五	四三・七六	四三・七一	四三・五	四三・五	四三・三五	四三・五						
四	三	六	二	三	三	六	三	四	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三

口宣並超越加級先例写	一通
宮内書記官添状	一通
熊野權現神主鈴木安芸請書写	一通
組懸之事覺書	一通
供目代寛乘申状	一通
月庵和尚法語並文明一統記	一通
氣比社執當注進状	一通
氣比社造營申状	一通
劍璽渡御図	一通
源氏月次御屏風裏形並金物打様形	一通
賢聖障子題銘 双鈎填墨	一通
賢聖障子銘写 双鈎填墨	一通
建札門額字写 双鈎填墨	一通
香衣裘袋勅許内勘文	一通
皇太神宮正權櫛宜並新叙之輩代始恩賞勘文	一通
皇太神宮正權櫛宜並新叙輩本位姓名注進狀	一通
皇年代略記 自神代至東山天皇	一通
皇年代略記 自神代至東山天皇	一通
皇年代略記 自神代至東山天皇	一通
興福寺回祿記 享保二・正	一通
興福寺學侶衆徒春日社祈禱卷数	一通
興福寺再建事始 享保一四	一通

一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通
四三・二〇	四三・五																		
一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十
六	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八
八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三	八三

公武御八講問題記第一 文安五年以来十ヶ度分

後涼殿額字写 双鈎填墨

小折紙日次記 承応二、三

後柏原天皇綸旨写

御議定所指図

弘徽殿額字写 双鈎填墨

後光嚴院十三年聖忌宸筆御八講記 至徳三・正

御齋会太元帥御修法交名写

後七日御修法加任長者參勤例

御神号勸請陣宣下要脚注進状

御即位式鋪設図

御即位式鋪設図

後奈良天皇力女房奉書案

後奈良天皇女房奉書案

後奈良天皇綸旨案

後奈良天皇綸旨写

近衛家久賀茂祭日勅問申詞並勘例

近衛家久賀茂社禰宜職補任勅問申詞

近衛家久月蝕時踏歌延否勅問申詞並勘例

近衛家久將軍家繼院号勘奏

四五 全三

三 全九

一 全九

四 全三

五 全三

三 全三

四 全三

六 全三

九 全三

三 全九

四 全三

五 全九

九 全九

三 全三

四 全三

三 全三

四 全三

四 全三

四 全三

四 全三

近衛家熙改元年号勅問申詞

近衛家熙上御靈社正遷宮使等勅問申詞

近衛家熙五位雲客執蓋勅問申詞

近衛家熙小朝拝並節会勅問申詞

近衛家熙朔旦冬至賀表作者清書人勘例

近衛家熙季起朝臣等官位昇進勅問申詞

近衛家熙圖書頭季起等官位昇進勅問申詞

近衛家熙素服之輩神事上卿勘例

近衛家熙素服之人着礼服外弁勘例

近衛家熙内裏炎上勘例

近衛家熙前大夫所役競望勅問申詞

近衛家熙六角益通禁色宣下勅問申詞

近衛内前將軍世子家基院号勘奏

近衛家熙樂前大夫所役競望勅問申詞

近衛基熙伊勢大神宮禰宜叙階勘例

近衛基熙御琴持勘例

近衛基熙改元年号勅問申詞

近衛基熙上御靈社正遷宮勅問申詞

近衛基熙賀茂祭競馬騎射勘例

一通 四・五・二

三 全三

三 全三

四 全三

五 全三

三 全三

四 全三

四 全三

四 全三

四 全三

五 全三

三 全三

三 全三

四 全三

五 全三

三 全三

四 全三

四 全三

四 全三

四 全三





鷹司兼熙賀茂社櫛宣職補任勅問申詞

鷹司兼熙五位雲客執蓋勅問申詞

鷹司兼熙錫紵触穢勅問申詞

鷹司兼熙勅問申詞

鷹司兼熙勅問申詞

鷹司兼熙六角益通禁色等勅問申詞

鷹司輔平將軍世子家基院号勅奏

鷹司房輔五位雲客執蓋勅問申詞並勸例

鷹司房輔錫紵觸穢勅問申詞

鷹司房輔賀茂祭御琴持事勅問申詞

鷹司房輔賀茂祭日勅問申詞

鷹司房輔勅問申詞

鷹司房輔勅問申詞

鷹司房輔勅問申詞

高辻豊長等連署願狀写

多田社神階宣下記錄 元禄九・八

忠富王記抜書 文龜三・七

田中清安丸願狀

田中氏口上書写

鎮護國家記

月次神今食神嘉殿図

付札

土御門内裏指図

土御門久脩神道相伝起請文写

土御門泰連北野社正遷宮日時定陣儀日時勘文

土御門泰連壺井社權現号日時勘文

土御門泰福御祈祷日時定勘文

壺井權現位記状並宣命写

津守国昭住吉社佳瑞注進状写

津守国則神主年齢勘例

東宮御冠儀南殿指図

東宮御元服宴會南殿図

道晃法親王御消息

道晃法親王御消息

等持寺御八講記

自文安二至寛正五  
延徳二・六

等持寺御八講記録

文明三・六・大永四  
嘉吉一・六

等持寺御八講御点料僧名等

嘉吉一・六

等持寺御八講聽問集

自文明三・三至長享三

等持寺御八講日記拔書問題並泉涌寺

從正長元至永享七

東寺住侶任官願一件

寛永元、四

一卷 四九・七

東寺長者直任例

二二二 亜毛

東寺塔供養次第 建武元

一通 一鋪

東大寺縁起

一通 一通

東宝記

一通 一通

豊受皇太神宮重代權禰宜等解

一通 一通

豊受皇太神宮正權禰宜並新叙輩本位姓名注進狀

一通 一通

豊受皇太神宮正權禰宜並新叙之輩代始叙爵勘

一通 一通

例

一通 一通

内衛門額字写 双鈎

一通 一通

内宮禰宜請文

一通 一通

内宮禰宜等請文

一通 一通

内侍所修理議定記録 元禄八・九、同九・二

一通 一通

中院通茂改元年号勅問申詞

一通 一通

中原師富北野社炎上勘例

一通 一通

中御門天皇御讓位指図

一通 一通

丹生社文書

一通 一通

二条綱平改元年号勅問申詞

一通 一通

二条綱平下賀茂社正遷宮延否勅問申詞

一通 一通

二条綱平將軍家繼院号勘奏

一通 一通

二条綱平勅問申詞

一通 一通

二条綱平勅問申詞

一通 四九・三・五

六 亜三

一冊 四六・八

二二三 亜三〇

一冊 四六・七

一七 亜三一

七冊 四六・七

三九三 亜三〇

一冊 三元・五・亜

六 亜三六

一通 三元・五・亜

五 亜三六

一通 三元・五・亜

一五 亜三六

一通 三元・五・亜

二 亜三五

一通 三元・五・亜

四 亜三六

一通 三元・五・亜

四 亜三六

一通 三元・五・亜

二 亜三五

一通 三元・五・亜

四 亜三六

一通 三元・五・亜

三 亜三五

一通 三元・五・亜

五 亜三五

一通 三元・五・亜

四 亜三五

一通 三元・五・亜

五 亜三五

一通 三元・五・亜

三 亜三五

一通 三元・五・亜

三 亜三五

一通 三元・五・亜

五 亜三五

一通 三元・五・亜

三 亜三五

一通 三元・五・亜

五 亜三五

二条吉忠賀茂祭日勅問申詞	一通	四三・七四	五	合三
二所太神宮欄宜職始補勘例	一通	元五・三	六	合三
日光山修善雜記	三冊	哭・六	一八七	(毛)
日光山修善雜記抄	一冊	哭・七	一四	合三
仁和寺御伝	一卷	哭・三	一〇五	合三
欄宜職闕替裁許覺書案	一通	元五・四	二	合三
筥崎宮檢校生清言上狀	一通	四三・九二	四	合三
八幡宮崇敬造當等事書	一通	四三・毛	合三	合三
八幡愚童訓抜書	一通	四三・一	四	合三
八幡社祠官高橋大隅等請書写	一通	四三・八	合三	合三
八神殿一社奉幣吉田執行覺書	一通	四三・七	四	合三
八神殿神祇官吉田預覺書	一通	四三・二	合三	合三
春原信直口上書写	一通	四三・一	四	合三
万機旬御装束図	一通	四三・毛	合三	合三
日吉社炎上勘例	一通	四三・九四	四	合三
日吉社司祝部行丸末社再建申狀	一通	四三・毛	合三	合三
日吉社内五拾余社建立寄法華經文記	一通	四三・六六	五	合三
日吉社寄妓補任狀案	一通	四三・六五	合三	合三
日吉神明講本尊勅筆申請狀	一通	四三・六三	四	合三
東三条亭図	一通	四三・五	合三	合三
平野社文書	一通	四三・三	四	合三
広橋国光伝奏狀	一通	四三・五	合三	合三
深草藤森社前神主言上狀	一通	四三・九五	三	合三
普賢延命法以下御修法記次第等	一通	四三・九九	九九	合三
豊後由原八幡宮大神主常勝言上狀	一通	四三・六四	三	合三
法印經厚奉書	一通	四三・三七	四	合三
報恩院寛順使者口上書	一通	四三・三三	四	合三
法眼泰陰奉書写	一通	四三・三三	四	合三
法中衣服事	一通	四三・三三	四	合三
本地垂迹沓冠名号	一通	四三・一	二	合三
法輪寺法輪寺橋等緣起並勸化帳	一通	四三・一	二	合三
松尾梅宮両社別相伝地買得綱旨案	一通	四三・一	二	合三
松尾社神主三位近例	一通	四三・一	二	合三
松尾社正欄宜相鄉訴狀	一通	四三・一	二	合三
松尾社前正祝相繼訴狀	一通	四三・一	二	合三
松尾社月読欄宜重能申狀	一通	四三・一	二	合三
松尾社欄宜祝職再興願具書	一通	四三・一	二	合三
曼殊院宮良應法親王灌頂勅會議定記錄	一通	四三・一	二	合三
元禄一〇・五・一八	一通	四三・一	二	合三
右掖門額字写 双鈎	一通	四三・一	二	合三
未詳公事清涼殿指図	一通	四三・一	二	合三
明義門額字写 双鈎填墨	一通	四三・一	二	合三

一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通
四三・五	四三・五	一毛・五	四三・六	四三・六	四三・六	四三・七							
五合三	六合三	四合三	四合三	四合三	四合三	四合三	四合三	四合三	四合三	四合三	四合三	四合三	四合三
一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通
毛・八・四	毛・八・四	三毛・五	毛・八・五										
一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通
毛・八・四	毛・八・四	二合九	二合九	二合九	二合九	二合九	二合九	二合九	二合九	二合九	二合九	二合九	二合九



書陵部本

マイクロフィルム

(書名)

乾象図説	一卷	清 葡湯若望、徐光啓	江戸末期写	一冊	二六六 四七六	一〇	三二	青蓮院序務書状草案	天保九、一〇
元秘別録	養老(寛永)	高辻長成	(有補写)	一帖	四〇三 五六	三三	八三七	進藤為靜 第一冊	
黃海道鳳山郡僧屠戸籍冊				六冊	九 五一六六	三三五 八〇九	八三七	青蓮院日記抄	正保二、慶安三、宝永一
朝鮮 凤山郡	韓 光武一〇・三写	一冊	三〇五 二三	六	八三六	一四	八三九	第一冊	
高常侍集	二卷 唐 高適	二冊	国 七四九	九二	八三七	一八	八三三	諸事部類	
光錄物語	五卷 大河内秀蓮	五冊	三五〇 二〇四	一四三 八三六	二〇八	二五四 三二	二五四 三二	賀茂社諸宣旨並御遷宮日記	関係
後円融天皇御讓位仮名次第	永徳二	江戸中期写	F一 三九三	一五 八三二	江戸中期写	一冊	二〇八 一八三	一〇九 六七九	賀茂経樹
心覓 安政二・六	陵墓關係	一冊	陵 一一三	九 八三三	江戸末期写	一冊	二〇八 一八三	二〇八 一八三	天保四写
浅野長祚	大正一三・四・二一写	一冊	江戸中期写	神代山陵考 全一卷 白尾国柱	江戸末期写	一冊	二〇八 一八三	二〇八 一八三	春宮御所女中御宛行 文化七
古宝器古城等図 (有欠)	宮内省諸陵寮	一冊	江戸中期写	神代山陵考 白尾国柱	江戸末期写	一冊	二〇八 一八三	二〇八 一八三	禁裏仙洞
七五 祇園会保昌山人	形着用武具之図	二七 三四九	江戸中期写	秀吉太閤書出之写	江戸中期版	一冊	二〇八 一八三	二〇八 一八三	御所女中名前 文政七
四条一家伝	四条、山科、西大路、鷺尾、油小路、柳筍	一冊	二一〇 二三一	六九 八三〇	州讀白峰寺之図	一冊	二〇八 一八三	二〇八 一八三	文政八写
詩懷紙写		一冊	二一〇 二三一	六九 八三〇	神代山陵考 全一卷 白尾国柱	一冊	二〇八 一八三	二〇八 一八三	天保四写
除目申文之抄	貞元(康和裏)正慶二具注曆南北朝期写	一冊	二五〇 二六七	一六〇 八三二	神代山陵考 白尾国柱	一冊	二〇八 一八三	二〇八 一八三	賀茂経樹
下館日記	正保元、二 二卷 松平乗寿 江戸中期写	一冊	四一五 二三三	四六 八三七	秀吉太閤書出之写	一冊	二〇八 一八三	二〇八 一八三	天保四写
社司上表記	明暦二・一二・二七、同三・一二・二	一五二 三五九	一五二 三三二	八三七 八三七	州讀白峰寺之図	一冊	二〇八 一八三	二〇八 一八三	春宮御所女中御宛行 文化七
一名 保胤日記	賀茂保胤 賀茂清茂写	一〇九 六八一	六五 八三一	八三七 八三七	神代山陵考 白尾国柱	一冊	二〇八 一八三	二〇八 一八三	禁裏仙洞
少輔入道定長百首					秀吉太閤書出之写	一冊	二〇八 一八三	二〇八 一八三	御所女中名前 文政七
藤原定長詠					州讀白峰寺之図	一冊	二〇八 一八三	二〇八 一八三	文政八写
外題靈江戸初期写					神代山陵考 白尾国柱	一冊	二〇八 一八三	二〇八 一八三	天保四写
一冊	五〇 一五二	二九	八三六	八三七 八三七	秀吉太閤書出之写	一冊	二〇八 一八三	二〇八 一八三	賀茂経樹
旋宮図	清 錢坫、狩谷望之手校 第一冊	一枚	う一冊の うち一冊	特 三	江戸中期写	一冊	二〇八 一八三	二〇八 一八三	天保四写
清 吉金染石齋	嘉慶二版	二〇九 七二六	五五七 五六	桂 一三〇一	江戸中期写	一冊	二〇八 一八三	二〇八 一八三	春宮御所女中御宛行 文化七
文化二 屋代弘賢		五	七二 八三七	桂 一三〇一	江戸中期写	一冊	二〇八 一八三	二〇八 一八三	禁裏仙洞
		五	八九 八三九	桂 一三〇一	江戸中期写	一冊	二〇八 一八三	二〇八 一八三	御所女中名前 文政七

## 孫過庭書譜

西紀一九七九オフセット

一冊 A四

四 三七

## 東照社宣旨目録

江戸初期写

一冊 F二六〇一

一四 三八

## 大嘗会之事

片仮名本  
一名御代始抄

一冊 桂四七

一〇 三六

## 東照大權現口宣

永禄九・元和二

一冊 F二六五四

一三 三八

## 吉田兼俱

江戸初期写

一冊 三五三一〇六四

一五 三〇

## 徳川家康秀忠家綱任官宣旨

永禄九・寛永一九・三

一冊 壬一三九

一六 三〇

## 大内並洛中指図

江戸末期写

一冊 五〇三一〇

一五 八

## 徳川淑姫御召長柄寸法及向番乗物仕様書

江戸中期写

一冊 二〇八九一

一一 三二

大内裏并洛中指図 一巻 室町期写

一冊 三五二一七

一五 八

## 鷹司家遺領之事

慶応元、二

一冊 二〇八九一

一一 三二

鷹司政通 一巻 江戸期

一冊 二六五七四

一六 三三

## 鷹司家王制法ニヨル米金跡仕舞事

天正一三原本

一冊 二帖二〇九二六七

五三 三二

鷹司政通等 一巻 江戸期

一冊 二六五六八五

一六 三三

## 種通公記別記

天正一三原本

一冊 一帖桂一三九四

七 三二

鷹司政通等 一巻 江戸期

一冊 二六五九一八三

九 三三

## 知恩院円満院宮御世話備忘

天保一三・弘化元

一冊 一帖桂一三九四

四 三二

鷹司政通等 一巻 江戸期

一冊 二六五九一八三

九 三三

## 天保一三原本

一冊 一帖桂一三九四

五三 三二

鷹司政通等 一巻 江戸期

一冊 二六五九一八三

九 三三

## 月次祭神祇官指図

天正一三原本

一冊 一帖桂一三九四

七 三二

鷹司政通等 一巻 江戸期

一冊 二六五九一八三

九 三三

## 天正六年茶湯記

天保一三・弘化元

一冊 一帖桂一三九四

五 三二

鷹司政通等 一巻 江戸期

一冊 二六五九一八三

九 三三

## 天皇院宮諒闇諸例

天保一三・弘化元

一冊 一帖桂一三九四

五 三二

鷹司政通等 一巻 江戸期

一冊 二六五九一八三

九 三三

## 東照宮位記宣旨並宣命官符目録

天保一三・弘化元

一冊 一帖桂一三九四

五 三二

鷹司政通等 一巻 江戸期

一冊 二六五九一八三

九 三三

## 東照宮台徳院殿官位之事

天保一三・弘化元

一冊 一帖桂一三九四

五 三二

正保三・三・安政五・四、二三、二四 原本三三一点のうち二点の年不詳(有欠)

一冊 壬一七九

一六 三八

## 日東照宮例幣發遣一會

正保三・三・安政五・四、二三、二四 原本三三一点のうち二点の年不詳(有欠)

一冊 壬一七九

一六 三八

幕末雜記 旧新谷藩香渡晋記録

享保一三・正(有欠)

一冊 一帖桂一三九四

五 三二

## 東坊城綱忠日記

嘉永四写

一冊 一帖桂一三九四

五 三二

## 秘伝抄 寛保二冬、三冬

嘉永四写

一冊 一帖桂一三九四

五 三二

日野家系譜 合緒伝 正編三六卷、附記一卷、

明治三写

一冊 一帖桂一三九四

五 三二

武辺叢書 続編七卷

伴信友編

一冊 一帖桂一三九四

五 三二

正編第三〇～三一冊 朝鮮物語、原本 四六冊のうち三冊	二五三 二五五	一七八 八三六	諒闇之中即位例 後冷泉院、鳥羽院、後円融院
続編第二冊 光錄物語 平戸記 (仁治元～寛元三) 平経高 江戸末期写	九冊 二〇七 六一二	四四五 八三九	附 包紙(一枚) 中原師英注進 原本 一通 九一〇〇二〇
宝永改元文書留 (有欠)	江戸中期写 一冊 葉 七九一	一七 八三六	良家子之説 蜂須賀本 大塚嘉樹 明治一九写 一冊 一七一
北山抄断簡 卷第七 藤原公任撰 平安末期写	一枚 一九 一〇〇九一	二 八三〇八	冷泉家称号之事二付差出書類 文化六 一冊 一七三
万葉集 二〇卷(卷一、二、一四欠)	江戸初期写 一七冊 五〇六 一四	七八一 八三〇. 三	鹿苑院殿薨葬記 応永一五 一冊 二〇九三七〇
万葉集古義 (総考 前稿本) 卷三、四 鹿持雅澄 原本 自筆 二冊 四〇五 二〇二	一三五 八三七	論語抄 二〇卷	附 義尚卿薨逝記 江戸末期写 一冊 二〇九三七〇
御修法濫觴之事並紫宸殿道場図 合綴 御修法縁起	東寺 昭和一三・一・一二謄写版、活版 東寺 一冊 二一一 四六二	七〇 八三三	古木活 一〇冊 四五七 二〇〇
水戸藩史料 (上編三五卷、下編二五卷、別記二七卷) 嘉永六～明治四	明治写 八七冊 四五九 一九	五九七〇 八三〇	五点 二六五 三四八
妙心寺参向雑記 寛政一二・三 吉田掃部(日野西家) 原本 一冊 西 二六五	一五 八三六	江戸末期写 一冊 二〇九四六一	五点 二六五 三四八
妙心寺入寺式勅使参向心覺 寛政七 写 一冊 二二〇 二八一	七 八三六	あまがつ犬笛肩置の事 一巻 江戸末期写 一冊 二〇九四六一	一四 八三六
明經侍読之事並同次第 葉室頼寿 原本 一冊 葉 一二〇九	一〇 八三二	新井白石像 江戸末期写(彩色) 一幅 C六 五四	五二六 八三四
今川了俊書札抄 伊勢貞丈校 一冊 二七七 四七七	江戸末期写 一冊 二〇九 二五六	一条殿婚儀殿儲の図 江戸末期写 一冊 二〇九四六一	五点 二六五 三四八
宇都宮二荒山神社記録 小笠原持長伝、伊勢貞丈校写 五冊 二七七 五四〇	江戸中期紙雛形 二〇九 二五六	犬射籠手形 伊勢家伝 一冊 二〇八 一三二八	一通 九一〇〇二〇
犬追物時射手具足 合綴 射手具足秘伝 二冊 二七七 四七七	五 八三一	犬追物日記 一冊 二〇八 一三二	一通 九一〇〇二〇
烏羽玉問答抄 宝器古書古器物図並量目 一冊 二七七 四七七	江戸末期写 一冊 二〇九 二五六	伊勢貞丈校 一冊 二〇九 二五六	一通 九一〇〇二〇
寛宮御世話備忘 文化元～五 山科忠言 江戸期写 一冊 四一三 一七一	江戸期写 一冊 二〇九 二五六	伊勢貞丈校 一冊 二〇九 二五六	一通 九一〇〇二〇
淑姫君御轍之図 審査官辰方写 一冊 B六 三五八	江戸期写 一冊 二〇九 二五六	伊勢貞丈校 一冊 二〇九 二五六	一通 九一〇〇二〇
宝器古書古器物図並量目 宮内省諸陵寮写 一冊 二七七 四七七	江戸末期写 一冊 二〇九 二五六	伊勢貞丈校 一冊 二〇九 二五六	一通 九一〇〇二〇
烏羽玉問答抄 一冊 二七七 四七七	江戸末期写 一冊 二〇九 二五六	伊勢貞丈校 一冊 二〇九 二五六	一通 九一〇〇二〇





日本紀略	五卷	神代～持統天皇	江戸中期写	七冊	二五五 一一九	四二三	八三九	一枚	一六三 一九	七	八三七
日本三代実録	五〇卷	文久二・五写		五冊	三五一 六五二	三三三	八三〇				
日本書紀	卷二、一七、二一～二四	藤原時平等	江戸初期写	七冊	三二六	五六五	八三九				
北畠親房伝授	附 目録	平安期～鎌倉期写		八冊	五〇六 四五	二九一	八三〇	高倉永行	法体装束抄 附 童体装束事、包紙(一枚)、自筆装束覚等(五枚)	一冊	C一 二二三
ひゐな装束色目書付	庭田嗣子写	江戸中期写		七冊	谷			室町後期写			
日吉行幸年々例	小楳匡遠注進	原本		二点	庭	九	一六				
雑百種	上中下	久保田參	大正四版	一枚	九 一〇〇三七	三	八三九				
百虫詩画	一名 蟻蝶集	山田茂助	明治三九版	三冊	一六三 一〇〇	二五七	八三九				
山本復一		江戸末期～明治写		四冊	一五九 三二九	六四	八三三				
舞楽図	極彩色			一二冊	C一 一二三	二四三	八三三				
福惠全書	三三卷	清 黄六鴻 清 康熙版		二冊	二〇五 二八	七八七	八三〇				
伏見宮御婚儀調進物				一冊	一七五 五七三	一三	八三〇				
文政度大嘗会御屏風本文事	一卷	江戸末期写		一冊	一〇八 五二六	一〇	八三一				
東坊城聰長等				一冊	A一 一〇九〇	六	八三一				
奉祝二十五年盛典唱歌	一卷	雅樂曲 写		一冊	二〇九 一九〇	六	八三一				
鳳笙譜	豊原繁秋 延徳三写			三帖	一六一 一九三	一八五	八三一				
細川三斎甲冑図	江戸末期写			一冊	一五九 五六五	一五	八三一				
細川幽斎書状	慶長五・八・二 東条行長宛			二四	二〇八 二三七	八廻外図	小笠原元長				
附 大口鯛二添状他(三通)	原本			四	二〇九 二五七	弓小手雛形	江戸末期写				
				一点	二七七 四二〇	江戸初期写	壬生季連写				
				一冊	一九五 一九〇	江戸忠利写	壬生忠利写				
				一冊	F一〇 一九五	江戸初期写	中原康雄				
				一冊	二六	二六	八三九				
				一冊	二〇六 八四	一〇一五	八三三				
				一冊	九五〇五九 九二	一二八	八三一				
				一冊	B二 八四	一〇一五	八三三				
				一冊	九二九二 八八〇	一〇〇	八三三				
				一冊	三五一 二九二	七一三	八三七				
				一冊	F九 六七	八三八	八三八				
				一冊	壬 一五八	二二一	八三七				
				一冊	B六						
				一冊							



